

こんにちは、皆様!!

ようやく天地の暑さが治まり始めるころですが、日中はまだまだ暑さ残るので、水分をしっかりと摂るようにして下さいね!!

さて、9月と言えば、皆さんは何を思い浮かべますか？
ここでは、9月にまつわる風物詩を紹介したいと思います。



【十五夜の雑学】

十五夜と聞くと、お月様をイメージする方が多いかと思います。
そんなお月様の歴史を遡ると、古代中国では、名月を見ながら夜通し騒ぐ風習があったそうです。それが平安時代に日本に入ってきて、当時の貴族の間で広まりました。

貴族たちは、月を見ながら歌を詠んだり、音楽を楽しみ飲食するという月見の宴を催したり、お酒を入れた盃に映る月を見て中秋の夜を楽しんだそうです。

現代ではそんな派手な宴はしませんが、家庭で、月がよく見えるところにススキを飾り、お団子や栗、枝豆、里芋などを盛り、お供えとしてお酒を置き、月を眺め楽しめます。

里芋をお供えすることで「芋名月（いもめいげつ）」という言い方をする地域もあります。

《今年2023年の中秋の名月は、9月29日(金)です。》



【秋の七草を当てよう!!】

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



④ コジバカア(藤袴)

③ オミナエシ(女郎花)

② キキョウ(桔梗)

① ススキ(薄)

⑦ ナデシコ(撫子)

⑥ クズ(葛)

⑤ ハギ(萩)